## 発表題目 日本の鬼に関わる祭礼を俯瞰して一考

山崎敬子・玉川大学芸術学部パフォーミング・アーツ学科非常勤講師

キーワード:オニ 民俗芸能 祭礼 図鑑

本文・・・・ (要旨は、2ページまで)

## 【要旨】

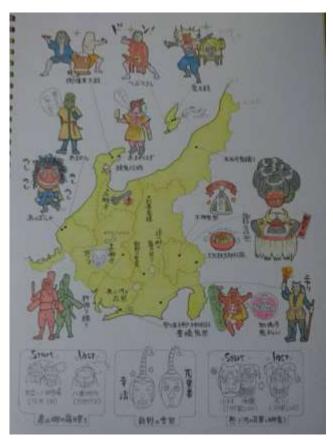
「オニ」という言葉を知らない日本人はいないと思われる。日本の文化・風習に根付いているオニではあるが、ではその中身は?というと意外に言葉で説明しきれない存在でもある。「オニ」に分類される存在が多岐にわたるためである。「日本の鬼の交流博物館」(京都府福知山市大江町)では「オニ」を大きく10分類している。

## 【日本の鬼の交流博物館の鬼分類】

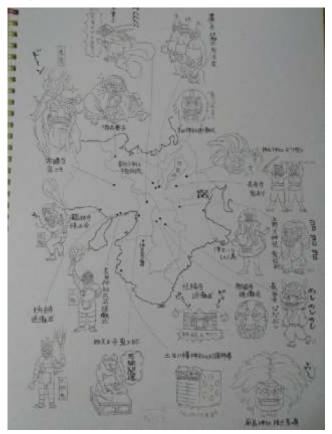
- ① 祀られる鬼
- ② 暮らしの中の鬼
- ③ 民俗芸能の鬼
- ④ 演じられる鬼
- ⑤ 能・狂言の鬼
- ⑥ 鬼女·般若
- ⑦ 節分の鬼
- ⑧ 退治される鬼
- ⑨ 世界の鬼
- ① 鬼瓦

今回は、その中から「民俗芸能の鬼」「節分の鬼」など祭礼に登場する鬼について、現在 作業を進めている全国鬼図鑑(案)を活かしながら、鬼ごっこの基本となる「鬼文化」が 日本にどれほど幅広く存在しているかを報告したく思う。

※参考までに作製中のマップを添付します。



図①鬼図鑑 北陸編 (案)



図②鬼図鑑 近畿編 (案)